

## 情報リテラシー課題2

(2002-5-7)

提出期限:5月14日 正午

- 次の解答を電子メールにて、homework@yama.info.waseda.ac.jp へ送付すること。
- 件名(Subject)を「g02p001 課題2」のように学籍番号(半角) + スペース(半角) + 課題番号(漢字+番号(半角))とすること。
- 本文の先頭行に「g02p002 氏名」のように学籍番号(半角) + スペース(半角) + 氏名(漢字)を記入すること。
- 課題の解答は、添付ファイルではなく、テキスト形式で送ること。(最初にWindowsの「メモ帳」等を利用し解答を作成し、その解答をコピー & ペーストでwaseda-netのWebメールシステムのメール本文にペーストすると簡単です。)
- 以上が守られていない場合、課題が受け付けられないので注意すること。

2002/5/7

情報リテラシー

1

## 問題1

- 教科書第7章中に出てくる問題を解答せよ(例:問題7.1)。なお、P.86とP.90の問題については、どのようにキー操作をしたかを簡潔に説明すればよい。

2002/5/7

情報リテラシー

2

## 問題2

1. Web上のファイルはHTMLによって記述されている。HTMLは、教科書11.3(P.159～)に説明されているようにタグを<>の間に書くことでIEやNetscapeのブラウザに対して指示を出す。
2. このHTMLのタグ部分(つまり、<で始まって>で終わる部分)をemacsを使って効率よく除去したい。どのような手順をとればよいか。(ヒント:M-x replace-regexp を用い正規表現を使って文字列を置換する。わからなければ、教科書7.8に示されているinfoを使ってみよ。)
3. 実際に、<http://www.yama.info.waseda.ac.jp/~yamana/CLASSES/LIT/2002/F/AQ.htm>のファイルに対して適用してみよ。(Netscapeにより、ファイル名に名前を付けて保存でHTMLファイルを保存し利用せよ。漢字が読めない場合は、漢字が読めるように変換せよ。(ヒント:nkf))
4. 解答では、上記2の手順を簡潔に説明せよ。

2002/5/7

情報リテラシー

3

## 問題3

(オプション問題につき、挑戦してみようと思う諸君のみが解答すればよい)

- 問題2では、Netscapeを用いてHTMLファイルを取得したが、emacsを使って取得することが可能である。具体的にどのようにすればよいか説明せよ。
  - ヒント
    - M-x shell-command
    - telnetを使ってWebが使用する80番ポートにアクセスできる。
    - Webのファイルは、Webサーバに対してGETコマンドを送ることによって得ることができる。
    - 上記の方法についてWeb上で検索して調べてみよ。

2002/5/7

情報リテラシー

4